

コンプライアンス徹底に向けての取組み

活動実績報告

(平成 25 年 4 月～6 月)

平成 25 年 7 月 25 日

一般社団法人高知県建設業協会

平成 25 年度コンプライアンス関連事業
事業計画と取組実績

	事業計画	取組実績(詳細は次項以下)
4 月	・ 行政機関に平成 24 年度の活動報告 ・ 「コンプライアンスに関する相談窓口」の設置 ・ 違反認定企業との意見交換 ・ (定期防災訓練)	・ 4 月 5 日、県に提出 四国地整、他県内全自治体に提出(郵送) ・ 4 月 8 日から稼働 4～6 月、相談件数 12 件 ・ 4 月 19 日開催 ・ 4 月 15・16 日「GPS 携帯を利用した 災害情報共有システム」訓練実施
5 月	・ 5 月 20 日(月)定時総会 郷原信郎氏によるコン	・ 5 月 20 日 15:50～17:10
6 月	- プライアンスに関する講演会開催 ・ コンプライアンス委員会 ・ 倫理委員会 協会活動のチェック、改善策協議 ⇒ 協会に意見具申	- ザ・クラウンパレス新阪急高知で開催 ・ 6 月 21 日(金)開催 ・ 5 月 20 日と 6 月 24 日 2 回開催
7 月	・ 行政機関に定期活動報告	
8 月	・ 12 支部、青年部、女性部等で講習会、勉強会	
9 月	・ (定期防災訓練) ・ 各社にコンプライアンス確立に向けた取組み状況の報告要請 ・ コンプライアンス委員会 ・ 倫理委員会 協会活動のチェック、改善策協議 ⇒ 協会に意見具申 (新規に検討する事項) ・ 県内市町村に対し、入札・契約に関する情報公開を要望、透明化の促進 ・ 施工における情報共有システム(ASP)、電子マニフェスト(ASP)の導入 ※産廃の適正処理促進	
10 月	・ 行政機関に定期活動報告	
11 月	・ 協会幹部による支部訪問、講習会、勉強会 ・ (定期防災訓練)	
12 月	・ コンプライアンス委員会 ・ 倫理委員会 協会活動のチェック、改善策協議 ⇒ 協会に意見具申 ・ (年末特別夜間防犯活動)	
1 月	・ 行政機関に定期活動報告	
2 月	・ 各社にコンプライアンス確立に向けた取組み状況の報告要請	
3 月	・ コンプライアンス委員会 ・ 倫理委員会 25 年度の活動総括、改善策協議 ⇒ 協会に意見具申	
随時実施	・ コンプライアンス委員会、倫理委員会は必要に応じて随時実施 ・ 各企業で実施する講習会、勉強会のサポート、講師紹介等 ・ ホームページ、機関誌等による情報公開、情報発信、コンプライアンスに関する各種広報事業	・ 講師斡旋・紹介 (企業 6、協同組合 I、一般社団法人 1) ・ ホームページ、機関誌(高建)においてコンプライアンス関連の広報

コンプライアンス確立に向けての取組み
平成 25 年 4 月～6 月 取組実績

一般社団法人高知県建設業協会

I. 取組実績

1. 行政機関への活動報告(平成 24 年度第 4 四半期)

4 月 5 日 県に提出＝「コンプライアンス確立に向けての取組み」活動実績報告
(平成 25 年 1 月～3 月)並びに平成 25 年度事業計画
四国地方整備局と県内各自治体(県以外の 33 自治体)には同月郵送により報告

2. 独禁法違反企業との意見交換会

4 月 19 日(金)14:00～
違反認定企業 31 社出席
内容 1. 「コンプライアンス確立に向けての取組み」活動実績報告
(平成 25 年 1 月～3 月)並びに平成 25 年度事業計画
2. 高知県議会臨時会 知事提案説明(指名停止期間短縮)
3. 平成 25 年度入札・契約制度の改正
4. 土木部会運営費、会費について
5. 建設業協会平成 24 年度決算、25 年度予算案について
※出席できなかった会員(4 社)に対しては、後日資料を送付

3. コンプライアンス講演会

日 時：平成 25 年 5 月 20 日(月)15:50～17:10
(建設業協会定時総会に合わせて開催)
場 所：ザ・クラウンパレス高知新阪急
講 師：郷原信郎 氏
演 題：「経済社会の激変とコンプライアンス」
出席者数：約 200 名

4. コンプライアンス委員会(当協会会員 9 名で組織)開催実績

第 1 回：平成 25 年 6 月 21 日(金)11:00～
議題 1. 国交省四国山地砂防事務所発注工事における談合情報について
2. 平成 24 年度倫理委員会(3 月 29 日)概要
3. 郷原信郎氏講演内容
4. 4 月から 6 月までの活動実績
5. 平成 25 年度活動方針
6. 越知町談合事案について
7. 国交省中村河川国道事務所発注維持工事における談合報道について

5. 倫理委員会(当協会外部有識者5名で組織)開催実績

第1回：平成25年5月20日(月)15:50～

委員会活動として、郷原信郎氏の講演を聴講

第2回：平成25年6月24日(金)13:30～

議題1. 4月に行政に提出した「活動実績報告(平成25年1月～3月)並びに平成25年度事業計画」について(報告)

2. 平成24年度第5回倫理委員会(3月29日)及び平成25年度第1回倫理委委員会(5月20日：郷原信郎氏講演)の概要について

3. 4月から6月までの活動実績について

公益通報窓口とコンプライアンス相談窓口の実績を含む

4. 越知町談合事案及び四国地整中村河川国道事務所発注維持工事における談合報道について

5. 国交省四国山地砂防事務所発注工事における談合情報について

6. その他

- ・国、県の談合防止策について

- ・建設業協会が実施した県内市町村が設定する調査基準価格等の引上げ要望

- ・「日経コンストラクション」5月号掲載記事

II. 「公益通報相談窓口」取扱実績(責任者＝岡本嘉之倫理委員会委員長)

(4月から6月実績) なし

III. 「コンプライアンスに関する相談窓口」取扱実績

(責任者＝川上勲夫協会常務理事・事務局長)

(4月から6月実績) 相談件数＝12件

(内容)

1. 下請け契約について

- ・県工事における建設廃棄物(特別産業廃棄物)の処理運搬は下請け契約になるか

- ・下請け金額に含める必要があるか

2. 建設業法について

- ・建設業法に関する相談のため、県建設管理課を紹介

3. この度の独禁法違反企業に対する県の罰則について

- ・総合評価方式でマイナスになってないのはなぜか、など。

4. 県から要請のあった、各企業が定めるコンプライアンスの基本方針について
 - ・企業で策定した基本方針のチェック、校正の依頼
- 5～12. (8件は同じ内容)
 - ・各団体で自主的に実施するコンプライアンス勉強会(研修会)の講師斡旋依頼(企業6、協同組合1、一般社団法人1)
 - 依頼内容に応じた講師を斡旋

IV. 今後の新たな取り組み

1. 県内各市町村における公共調達(主に入札契約関係)の情報公開を要望(予定)
 - ・国、県と一部市町村で実施されている入札契約に関する情報公開を全市町村に拡大し施行されるよう協会として働きかける(行政における公共調達の透明化促進)
2. 入札契約から施工、工事完了に至るまで、公共調達プロセス全般に亘るコンプライアンスの確立に向けた取り組みの検討(予定)
 - ・施工における発注者と受注者の情報共有システム(ASP)の導入促進
 - ・産廃処理における電子マニフェスト(ASP)の導入促進

V. 談合情報への対応

1. 越知町発注工事の事案
 - ・6月までに当該者の刑事罰と行政処分確定。
 - ・倫理委員会発足前の事案であり、協会としての対応は終了。
2. 国交省中村河川国道事務所維持工事の事案(3月22日報道)
 - ・3月29日の倫理委員会で、情報が曖昧なために今後の動きを注視することとする。
 - ・四国地整の調査で談合の事実は確認できず、5月に開札(5月17日報道)
 - ・協会としての対応は終了。
3. 国交省四国山地砂防事務所発注大豊町地滑り対策工事の事案(6月13日報道)
 - ・6月21日開催のコンプライアンス委員会と6月24日開催の倫理委員会で協議。
 - ・前項中村河川国道事務所発注維持工事の事案と同様、曖昧な内容の情報であり、今後の動きを注視することと決定。

以上